



千代田通信レポート

10月号
2012.10.1
発行

発行元:新潟市中央区下所島2-17-3
株式会社 千代田設備



第41号

今月のご挨拶

ようやく秋らしい天気が続き、寝苦しい夜から解放されたように思います。今年の夏もとにかく暑かった!! 例年より長かった分、秋が短くなってしまったような気がします。たとえ短くても、秋の夜長を楽しみたいところですね。

今回の特集は、初めての登場! 千代田グループの不動産部門である千代田開発から住宅分譲地のご紹介です。

今月も通信レポートをよろしくお願ひします。



★特集★ 千代田開発 耳よい情報

◇住宅分譲地のご紹介◇

今月は、千代田設備グループの不動産部門である千代田開発より住宅分譲地のご紹介をさせていただきます。

分譲地の名称は 『ミルフローラ紫竹』【全7区画】(右下参照)

既にご存知の方もいらっしゃるでしょうか?

当分譲地は、新潟駅から約2kmほどに位置する利便性に富んだ新潟市東区紫竹2丁目にあります。

周辺は閑静な住宅地であり、栗の木バイパスや笹出線にもアクセス良好!

全7区画の分譲宅地を販売しております。

現在、現地は造成工事の真っ最中。日々、工事が進行しており、徐々に分譲地の全貌が現れてきています。10月末頃には造成工事が完了する予定です。

また、国会では消費税増税法案が通過し、いよいよ増税が間近となってきています。

土地については非課税ですが、建物の建築には消費税が課税されます。

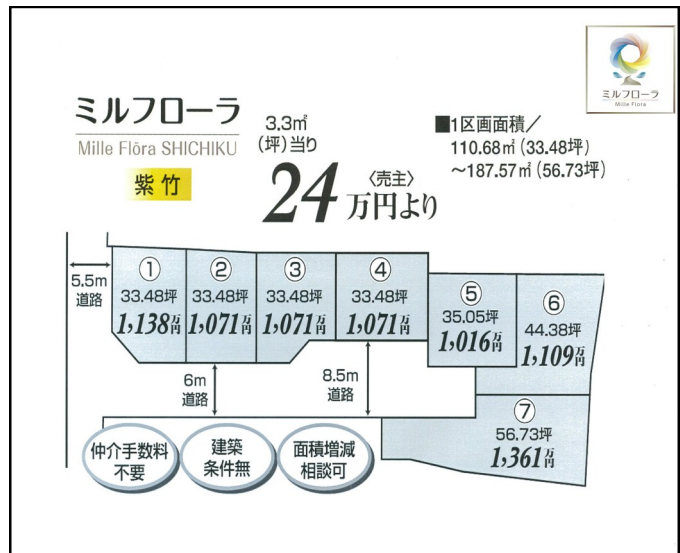
建物は総額が大きいので、消費税の3%、5%アップは相当の負担が出てきますよね?

消費税が上がる前に夢のマイホームをお考えの方は是非、当社の分譲地をご検討ください。

当分譲地は、「仲介手数料不要」「建築条件無」「面積増減相談可」です!

ご興味のある方は、当社までお気軽にご連絡ください。

連絡先 (株)千代田開発
TEL 025-284-1206





★特集★ 千代田開発 耳よい情報

◇千代田開発のご紹介◇

★その1★ 不動産無料査定『調べるん』

当社では、今年の6月にホームページを大幅リニューアルいたしました。

そのホームページの大きな目玉は、『**無料査定の調べるん**』

これは、ご所有している不動産をご自身で簡単に査定することができる画期的なシステムなんです。

一般的に不動産の査定を依頼すると、個人情報やその土地や建物の情報を不動産業者に対して開示しなければなりませんよね。でも、お客様の中には、個人情報を開示して、不動産の査定を依頼するには少し不安がある、ちょっと心配等々のお考えをお持ちの方もいらっしゃると思います。

「具体的な売却を考えていないけど、今どの位の不動産相場だろう？」と知りたい方のご要望に応えるために開発した査定システムなのです。

ただ、不動産の査定はあらゆる視点から調査、評価する必要がありますのでこの調べるんの査定額はあくまでも机上の査定金額となります。

より具体的に不動産査定をお願いしたい場合は、お気軽にお問合せください。

もちろん、不動産査定は無料です。

ではでは、『調べるん』で検索して、是非 『無料査定の調べるん』をお試してください。

『無料査定の調べるん』は、こちらから ⇒ <http://chiyodakaihatsu.net/>



★その2★ 不動産のことなら何でもご相談ください！

千代田開発は、『住環境事業のトータルサポート』をめざし、水廻り・空調工事業、リフォーム事業、各種修理事業、太陽光発電等省エネ事業、ミネラルウォーター宅配事業、アルカリイオン整水器・空気清浄機販売等健康促進事業の多彩なグループ企業と連携し、住環境のトータルサポートできる体制を構築し、時代の変化に対応したグループ事業展開によって不動産価値を最大限に高めるご提案を行っております。

千代田開発では、不動産売買、賃貸管理業務等におけるご要望にワンストップでサポートし、あらゆるニーズにお応えし続けていきます。

不動産のご相談は、是非 千代田開発まで！



千代田ニュース

★技能五輪国際大会★ 3名の選手が出場予定

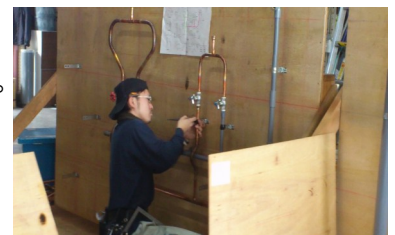
10月26日(金)～29日(月)にかけて長野県で、第50回技能五輪全国大会が開催されます。長野大会は、技能五輪全国大会としては第50回の大きな節目を迎える記念大会で、2013年開催の第42回技能五輪国際大会(ドイツ大会)の選手選考を兼ねた世界に繋がる大会です。

当社からは、配管部門で3名の選手が出場予定となっており、大会に向けて1ヶ月を切り本番に向けての真剣な練習が日々繰り返されています。

【出場選手】 土田育海さん(第3工事課) 井野元貴大さん(第5工事課)
中谷尚平さん(長岡営業所)

以上3選手です。

なお大会の結果につきましては、次号にてご報告させていただきます。



写真上：大会に向けての練習風景



5歳若返るヒケツ

～若返りの秘訣は「腹七分目」～

長寿の研究で名高い順天堂大学の白澤卓二教授は、介護を必要としない元気な100歳を数多く診察し、長寿の秘訣を研究してきました。その結果、「百寿」を目指す上で最も重要なのは「食事」だと気づいたそうです。

日本では昔から「腹八分に医者要らず」といわれてきました。食べすぎはもつてのほか。腹八分目は食べ過ぎより



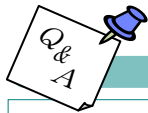
ますが、寿命をのばす「長寿遺伝子」を発見したレオナルド・ガレンテ教授によれば、長寿遺伝子は摂取カロリーが腹七分目、腹六分目のときに活性化するそうです。つまり、健康長寿のためには「腹七分目」がベストということです。

「腹七分目」は食習慣だけの話ではないかもしれません。人付き合いでイライラしないためには人間関係も「腹七分目」。なるべく相手の良いところを見ていつでも笑顔でいられたら、毎日楽しくなるでしょう。そして失敗をあまり悔やまないこと。自分に対しても「腹七分目」でいきましょう。

長生きを目標にしない。
何のために長生きしたいのかという
目標を見失わないことが大切。

—三浦雄一郎／冒険家

今月の処方箋



暮らしのリフォームQ&A

【Q】 対面キッチンにリフォームするときの注意点を教えてください。

【A】 よくある失敗は狭くて使いにくくなってしまいます。壁付けのオープンキッチンからリフォームする場合は特に注意しましょう。対面キッチンは壁付けのオープン型より広い面積が必要です。それを理解しておかないと対面型へのリフォームで全体のサイズが小さくなってしまい、結果的に狭くて使い勝手の悪いキッチンになってしまうのです。面積不足になりがちなのは調理スペースと通路幅。たとえば通路幅は、1人で調理するなら85cm、2人でキッチンに立つなら1m20cmは確保しておきたいものです。



編集後記

先日、新聞で「全47都道府県の魅力度ランキング」というものが掲載されていました。我が新潟県は『26位』。良くも悪くも真ん中、というところでしょうか。私は、新潟はとても魅力のあるところだと思っています。住みやすいし、何よりご飯が美味しい！ 他県に行って、美味しいと言われるカレーライスを食べてもライスが…。肝心のお米がイマイチ…。新潟だとどんな所にご飯を食べにいても、とりあえずご飯は美味しいな、と思うのです。他県に誇る魅力の1つではないかと感じます。皆さんはどう思われますか？

秋は新米の季節ですね。今年も美味しいお米が食べられる幸せを感じながらいただきたいと思います。やっぱり私にとっては秋は食欲の秋、のようです。

(編集者 馬場真理子)



余談ですが、新潟はラーメンも美味しいですよ。ひそかに他県から来た友人には勧めています。